

# 事業報告書

事業期間  
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

本部  
母子父子福祉センター  
ゆたか保育園  
わかば保育園  
売店

# 令和3年度 社会福祉法人豊中市母子寡婦福祉会 事業報告書

## 1. 事業報告

### (1) 会議

- |               |  |
|---------------|--|
| ① 運営会議（定例）    | 2回開催（新型コロナウイルス感染症拡大により4,8月中止）                            |
| （臨時）          | 2回開催 R3.11.17/R3.1.19                                    |
| ② 理事会・評議員会・監査 | 評議員会：R3.6.28/R4.3.7（2回）                                  |
|               | 理事会：R3.4.27/ R3.5.17（書面） /<br>R3.6.10/R3.6.28/R4.3.1（5回） |
|               | 監査：R3.5.27（1回）   |

### (2) 生活支援事業

- ① ひとり親家庭等日常生活支援事業（豊中市からの委託事業）

### (3) 広報活動事業

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| ① 広報部活動      | 随時                |
| ② 事業案内発行     | 随時                |
| ③ 「大阪ぼしれん」配布 | 年4回（5月・8月・11月・1月） |
| ④ ホームページの更新  | 随時                |

### (4) 母子及び寡婦福祉法第25条に係る売店事業・飲料水自動販売機事業

- |               |                         |
|---------------|-------------------------|
| ① 市立豊中病院内売店事業 | 「ローソン市立豊中病院店」の経営        |
| ② 飲料水自動販売機事業  | 市内6箇所（6台）販売手数料：723,057円 |
- ※上記で得た収入は、交流事業費等の事業費の一部に充当した。

### (5) 会員自主事業

新型コロナウイルス感染症拡大により中止したり、開催を見合わせた。

- |         |      |                               |
|---------|------|-------------------------------|
| ① 趣味の講座 | ペン習字 | （毎月第1・第3金曜日）年間参加人数151名        |
|         |      | 4月第3金曜日、5月・6月は第1、第3金曜日とも中止した。 |

編み物（毎月第2・第4火曜日）年間参加人数 50名  
4～6月は中止した。

② 同好会・母子部サークルは開催を見合わせた。

(6) 会員の交流活動

	事業名	事業内容
(1)	健康体操	・講師を迎え、座った状態でできるストレッチなど、音楽に合わせて身体を動かした。 参加者（15名）7/14（水）
(2)	お母さんバスツアー	・丹波篠山で枝豆狩りを楽しみ、神戸三田ホテルランチを堪能した後、六甲山高山植物園を散策し交流を深めた。 参加者（20名）10/10（水）
(3)	茶話会	・寡婦さん同士でコロナ禍の感染防止ルールを守りながら、茶話会を楽しんだ。 参加者（13名）11/17（水）
(4)	クラフト	・ハンドタオルを輪ゴムで縛り、フェルトで目鼻口をつけタオル犬を作り、参加者同士楽しい時間を共有した。 参加者（15名）12/8（水）
(5)	牛田智大ピアノリサイタル	・21歳の若きピアニストの壮大で時に魅入る、多彩な音色のオールショパンプログラムを楽しんだ。 参加者（39名）9/7（火）
(6)	豊中名曲 Vol. 18 暎の記憶	・ひと聴き惚れの名曲たち、新しい風と何かが始まる心のざわめき、夏の恋の瞬間の音を記憶とともに感じ楽しむ。 参加者（25名）6/26（土）
(7)	豊中名曲 Vol. 19 緑の向こう側	・恋が聞こえる距離と美しい沈黙、豊かなメッセージを紡ぐ秋の音色を楽しむ。 参加者（22人）10/30（土）
(8)	豊中名曲 Vol. 20 手に余る灯	・抒情あふれるソプラノと表現力が定評のバリトンが歌う、静謐な冬の喜びの音を楽しむ。 参加者（24人）12/18（土）
(9)	豊中名曲 Vol. 21 遠い響き	・LOVEatFirstListen をテーマにしたひと聴き惚れの名曲。四季をつなぎ春に終わりを迎えた恋の音を楽しむ。 参加者（34人）3/19（土）

※新型コロナウイルス感染症拡大により、バスツアー、ランチハイキングなど予定した6回の交流活動は3回の実施（延期2回を含む）に、また、文化芸術センターで予定した7回の観劇鑑賞等も5回の実施にとどまった。

#### (7) 相談事業

子育て・就労・生活等に悩んでいる母子家庭及び寡婦並びに父子家庭の方へのサポートをした。（離婚前相談にも対応）

#### (8) コロナ禍における支援

- ① コロナ禍で役立ててほしいと個人の方からご寄附をいただき、それを原資として母子家庭、父子家庭に一世帯当たり6,000円のクオカードをお配りした。
- ② 社協よりお米を、豊中市より災害備蓄品の生理用品をいただき、全会員にお配りした。

## 2. 大阪府母子寡婦福祉連合会事業

☆ 皓養社奨学金（給付式は中止） 6/12（土）12名授与される。年額：6万円

令和3年度 豊中市立母子父子福祉センター 事業報告書

自令和 3年4月 1日  
至令和 4年3月31日

事業名		事業内容
就労支援講座	介護職員初任者研修	5/7～8/15 (日) 15回 定員9人 受講者8人 受講者合計120人 修了試験受講者数8人 資格修了証認定者数8人
	事務職をめざすための日商簿記3級検定対策講座	9/5～11/21 (日) 23回 定員9人 受講者 8人 受講者合計143人 検定試験申込者数7人 受験者数6人 合格者数2人
	ビジネスパソコン基礎講座	10/7～12/2 (木) 9回 定員8人 受講者8人 受講者合計61人 検定試験申込者11人 受験者数11人 合格者数9人
	医科医療事務3級検定講座	1/9～3/13 (日) 19回 定員9人 受講者 9人 受講者合計 140人 検定試験申込者9人 受講者数 8人 合格者数 8人
学習支援講座	ひとり親家庭学習支援教室	4/10～3/19 毎週(土)【4月第1土曜日・休館日・日祝除く】 年間授業数41回(当初48回のところ新型コロナウイルス感染症再拡大の影響で5、6月は復習予習のプリントによる解答・添削で実施した。また8、9月は学年別に午前午後に分け、2部制とした。) 年間出席者数 中学生 375人 高校生 148人 合計523人 ※夏季講習 8/16(月)・8/17(火) 計2回 出席者数 中学生18人 高校生16人 合計34人 ※冬季講習 12/27(月)・12/28(火)・1/6(木) 計3回 出席者数 中学生22人 高校生22人 合計44人 ※プリント学習 5/21(金)郵送 中学生12人 高校生5人 6/10(木)郵送 中学生12人 高校生5人 計2回 参加者数 中学生24人 高校生10人 合計34人 ※オンライン学習 10/20～3/30 中学2年生2人 中学3年生3人の参加 タブレットを貸与し自宅でオンライン週1回60分程度全20回 参加者数 中学生101人 緊急事態宣言中、5月6月はプリント学習に切り換えたり、8月9月は時間を午前と午後と学年別に分けた2部制での実施とした。10月の発令解除で、教室で生徒同士久しぶりに会えたことを喜んでいて。受験生については入試への意識が高くなり積極的に質問をするなど良い雰囲気が進められた。また、10月から主に受験生を対象に、タブレットを貸与し自宅で講師と一対一でのオンライン学習を実施した。夏季講習・冬季講習を開催し、長期の休み中も勉強をする習慣が身に付いた。11月には今年度初のお昼ごはん提供を実施し、おにぎりを配り喜んでいただけた。クリスマス時期と年度末には図書カードをコロナ禍で頑張っている生徒さんに配布した。
生活支援セミナー	奨学金制度説明会	7/4 (日) 定員8人 参加者11人 内容：日本学生支援機構や大阪府育英会、母子寡婦福祉資金、豊中市奨学金、国の教育ローン、社会福祉協議会の教育資金貸付制度についての説明、質疑応答 講師：豊中市進路選択支援事業 相談員 (社福) 豊中市社会福祉協議会貸付相談員 豊中市子ども未来部 子育て給付課 貸付担当者
相談	平日 (10:00～16:00)	年間相談件数 面接72件 (内男性4件) 電話194件 (内男性26件) 合計266件
	弁護士相談	年間相談件数 夜間21件 (内男性2件) 土曜日25件 (内男性5件) 合計46件 (内男性7件)
	専門相談	年間相談件数 計33件 (内男性1件)

レクリエーション	先取り！夏休み工作	7/18（日）定員20人 参加者：父母10人 子ども10人 合計20人 夏休みに先駆けて、夏休みの自由研究の助けになればと思いモザイクタイルを使用したコースター作りを実施した。親子で試行錯誤しながらタイルを配置し色とりどりの作品を完成させた。仕上げの目地材が乾く間、輪投げや釣り、くじ引きなどをして楽しんだ。密にならないよう人数制限や換気の徹底をしたうえで実施した。
	母と子・父と子のバスツアー	11/28（日）定員60人 行先：姫路セントラルパーク 参加者：母30人 大学生1人 高校生2人 中学生4人 小学生20人 幼児6人 合計63人 内容：2年ぶりの開催となったバスツアー。応募人数は定員をはるかに上回り開催を待ちわびていたとお声をいただいた。感染拡大防止策として、座席に余裕をもたせ、75%の人数で間隔をあけて乗車した。姫路セントラルパークでは、バスに乗ったままのドライブスルーサファリ40分を全員で満喫した後、遊園地で自由行動。フリーパスでアトラクションを楽しみ、1,000円分の園内共通券で昼食やお土産を購入した。最後キャッスルホールで一堂に会しビンゴ大会を実施、ひとり親家庭同士の交流を図った。
	親子で楽しいクリスマス	12/12（日）定員60人 参加者：母24人 子ども32人 合計56人 コロナ禍のクリスマス会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をして実施した。デコパージュをしたトートバッグを釣り、それをエコバッグとして利用しながら、くじ引き、ボウリング、ボール入れ、マジック見学、輪投げの各ゲームを家族ごとに順番に回ってもらった。親・子ともに輪投げに挑戦してもらい子が親を応援する姿が見られた。コッペパンのサンドウィッチ、サンタさんからの手紙をお土産として持ち帰ってもらった。
	さよなら・ありがとうセンター	3/27（日）参加者：概ね50人 開催場所：母子父子福祉センター2階 建替えることになった母子父子福祉センターに、最後の感謝とお別れをした。センターの歴史、由来をパネル展で示し、会議室の壁に手型アートで桜の花を満開に咲かせ、懐かしいフェスティバルのDVDを上映し、思い出話にも花を咲かせてもらった。廊下の楽書きコーナーやリサイクルでは親子で一緒に楽しむ姿が見られた。
貸室	会議室	年間合計 329件/ 2,894人
	和室	年間合計 273件/1,034人
	会議室・和室 合計	年間合計 602件/3,928人
研修	母子相談員研修	相談員2人 年3回受講（書面開催1回含む）
	人権研修	常勤職員2人 年2回受講
安全管理	消防訓練 講習会 設備点検	消防訓練年1回実施・安全管理合同会議年1回 非常時通報装置使用方法の講習会年1回実施 設備点検（消防・自動ドア・電気・空調）

※新型コロナウイルス感染症の影響

1、参加者、利用者の状況

- ①、就労支援講座 4つの講座とも例年の定員のほぼ半数の参加者で実施した。
- ②、学習支援教室 継続者や問い合わせがあった方のみで開始、7月に広報掲載にて募集、部屋を2つ使用し密にならないように実施した。
- ③、相談事業 6月7月の弁護士相談はZOOM によるオンラインで実施した。通常相談と専門相談は前年とほぼ同じであった。
- ④、レクリエーション バスツアーは定員の75%で実施、3密を避けた夏休み工作やクリスマス、さよなら・ありがとうセンターの催しを行った。

2、指定管理者に求められるサービス水準

	確保すべきサービス水準	3年度実績
①、事業利用者延人数	1,000人	1,400人
②、相談件数	150人	345人

# 令和3年度 ゆたか保育園事業報告書

## 1. 保育の理念と方針

当園の『保育の内容に関する全体的な計画』にのっとり、

子どもたちの美しい心を育む

健やかなからだを育む

豊かな夢を育てる

を保育理念とし

保護者に安心、信頼していただける園運営を目指す。保育の中で工夫や一人ひとりの子どもの特性を生かし、それを伸ばせるような保育を職員会議やミーティングにおいて職員全員で考え、実践していった。

保護者に安心していただけるような支援に努め、外国籍の方、育児困難を抱える方、新型コロナウイルス感染症に対する不安など保護者の立場に立ち、親切に、丁寧に関わった。家庭での食生活、生活習慣が子どもたちの心と体をつくり、また保育園生活においても保育・給食・保健が連携し合い、食べること、作ること、体を守ること、自分を大切にすること、命のつながりなど、ゆたか保育園ではそれらのことを保育方針、保育目標として保育を充実させるよう努力し、保護者との信頼関係を築いた。

## 2. クラス別保育

- 0歳児クラス：生活面や遊びを丁寧に関わっていき保育者と愛着関係を築く事で（8か月から）一緒にしようとする姿から、自分で“やってみよう”と思える姿が増えてきた。

一緒に過ごす他児に興味・関心が広がり、同じ遊びを行ったり模倣を楽しんだりしている。その中で自分の思いを出し玩具を取り合う姿も出てきた。保育者と一緒に「かして」と伝えることを繰り返し、貸し借りのやりとりもするようになってきた。

- 1歳児クラス：保育者の愛情豊かな受容や日々の繰り返しで、一日の生活の流れがわかり、見通しをもって意欲的に生活しようとしている姿が増えてきた。友だちを意識して遊べるような遊びを取り入れ、室内では玩具を定期的に入れ替える事で、興味を持ち遊ぶ姿が見られた。今年度は5月から定数を12名とし、その内月齢の低い3名は、9月まで0歳児3名と生活した。11月からは、担任3名で同じ保育室で保育を行った。月齢により成長の過程も違うためより丁寧に関わることができた。また子どもの成長に合わせて担当を変更していき、2

歳児クラスに向けて6名で過ごすようにしていった。

2歳児クラス：見通しを持った保育を進め日々の生活を丁寧に関わることで、個々の成長につながっていった。

玩具も工夫することで、一人遊びから友だちと関わり、一緒に遊ぶことの楽しさを味わえるようになった。

次年度に向けて幼児クラスとの交流を行った。

○ 3・4・5歳児クラス：コロナウイルス感染症拡大防止で生活や遊びに制限のある中、子どもたちにも現状を伝え生活や遊びを工夫していった。

3クラス合同での保育を行い異年齢でのかかわりを深めることで思いやる気持ちや、大きい子へのあこがれも育っていった。

一人ひとりを受けとめ認める事で、自信に繋がり色んな事に興味も膨らんできた。戸外遊びや散歩を取り入れ体力作りにも取り組んだ。

5歳児は、今年度から午睡をせず、その時間も製作や戸外活動など有意義に過ごすことができた。

### 3. クラス編成

児童定員 50名 (弾力化 60名)

令和3年4月1日 55名(弾力化)

年齢児	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	合計
クラス名	ゆり組	ばら組	ひまわり組	こすもす組	すみれ組	さくら組	
認可定員	9名	9名	9名	9名	9名	5名	50名
弾力化数	11名	9名	12名	12名	10名	1名	55名
内障がい児	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名

令和4年3月31日 60名(弾力化)

年齢児	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	合計
クラス名	ゆり組	ばら組	ひまわり組	こすもす組	すみれ組	さくら組	
認可定員	9名	9名	9名	9名	9名	5名	50名
弾力化数	11名	9名	12名	12名	12名	4名	60名
内障がい児	0名	0名	1名	0名	0名	0名	1名

### 4. 職員配置 (R4年3月)

園長 (1) 主任保育士 (1) 保育士 (12) 看護師 (1) 非常勤保育士 (2)



朝・夕・土曜日パート保育士 (3) 用務 (1) 事務 (1) 育休保育士 (1)  
産休パート保育士 (1)・・・24名  
嘱託医[内科・歯科・眼科・耳鼻科] (4) 委託調理師・調理員 (3) 委託栄養士 (1)

#### 5. 保護者への支援

- ・新型コロナウイルス感染症拡大や緊急事態宣言等で日々の生活が変わり不安に思う保護者に対して、気持は十分受けとめて話を聞いた。
- ・保護者と共に園生活、家庭生活の見直しができるよう豊中市児童発達支援センター「つぼみ」や教育委員会と連携し、子どもが生活しやすい環境を試行錯誤していった。

#### 6. 地域交流事業

大阪府の新型コロナウイルス感染者が増加している時や緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の発令中は、地域との交流は中止した。

感染者が落ち着いている時期に母子父子福祉センターの部屋を借りて1組の親子対象にベビーマッサージを行った。

地域と高齢者とのラジオ体操も新型コロナウイルス感染防止の為、年間通して中止とした。

#### 7. 職員育成と研修計画

豊中市こども財団のオンライン研修を積極的に受講する。

また、主任交流会やミドル職員交流会は対面で参加し実のあるものとなった。

保育のデザイン研究所（フレーベル館）のオンライン研修も、各職員希望の講座を受講した。新型コロナウイルス感染症関連で自宅待機になった時など、オンライン研修で自己研鑽することができた。

キャリアアップ研修もオンライン形式で5名が、受講した。

保育の中間総括を行い、保育を見直していった。またカリキュラムや総括の用紙の書き方を主任・中核リーダーを中心として更に見直しを行い、誰もがわかりやすい記録用紙になるようにしていった。

保育実習・・・大阪保育こども教育専門学校 1年生名

令和4年2月9日(水)～2月22日(火) (クラス休園等あり期間を延長した)

実習生を指導する事により、指導する立場の保育士の振り返りともなった。

#### 8. 運営管理

- ・職員会議・保育会議

対面での会議は行わず、ZOOMで行った。感染拡大時は、夜の会議は行わず  
昼に会議を行ったり、ノートで伝えた。

- ・昼ミーティング 毎日その日の伝達事項の確認を行った。
- ・アレルギーミーティング 毎日次の日のおやつ・給食のチェックを行った。
- ・食育会議 月1回  
一富士の調理師、栄養士と意見を交換し、安全・安心な食事の充実を図  
っていった。
- ・保健会議 月1回  
保健、衛生に関することを看護師中心に話し合い、知識も高めていった。  
感染症報告（突発性発疹・感染性胃腸炎）
- ・クラスミーティング・乳児会議・幼児会議 月1回及び随時  
より良い保育を行うため、保育の内容や行事について話し合いを行い、  
保育士の共通認識とした。
- ・運営委員会 年2回・・・今年度は、1回だけの開催となった
- ・施設会議 月1回 定例会議
- ・苦情解決委員会 今年度は、苦情解決委員に報告する苦情はなかった。

#### 9. 給食 一富士フードサービス株式会社に委託した。

委託業者との連携を密に行い、安心安全、楽しい食と情報の提供と健康を守る給  
食管理を行った。

- ・安心安全な食材の調達と衛生管理、独自の給食献立による食事の提供を行った。
- ・アレルギー除去食、可能な範囲での代替食の実施を医師記入による「生活管理  
指導表」を基に行った。月1回保護者とのアレルギー面談を行い、保育士、看  
護師、調理員と連携のもと誤食の事故防止を図った。

前日には、アレルギーミーティング（保育士・看護師・調理師）を行い、

当日には、調理師同士の声掛けチェック、保育士が調理室に貰いに行く時に  
チェック表を持参し調理師との食札と言葉でのチェックを行った。

保育室での配膳時の配膳台は、普通食と別の棚に置き保育士同士での声掛けを  
行っていた。

- ・保護者への情報提供として給食だよりを発行した。
- ・子どもの人気メニューのレシピを作成して保護者に知らせた。
- ・冬瓜等季節の野菜を調理前に見せてもらうことで、食への興味が広がった。

#### 10. 保健

- ・発育測定 毎月1回
- ・内科健診 乳児年3回 幼児年2回

- ・ 歯科検診 年 1 回
- ・ 眼科検診、視力検査 幼児年 1 回
- ・ 耳鼻科検診 幼児年 1 回
- ・ 尿検査 5・4 歳児 年 1 回
- ・ 職員検便 毎月 1 回
- ・ 職員健康診断 年 1 回
- ・ 室温、湿度の管理や外気温に合わせて戸外遊びなども調整した。
- ・ 玩具の消毒や換気を行った。

#### 11. 環境整備

- ・ 施設安全点検（月 1 回）で危険箇所などを確認し、不備があれば改善した。
- ・ 引っ越しに伴い書類整理や、不用品の整理を行った。

#### 12. 防災・防犯・安全管理

- ・ 毎月 1 回 防災または防犯訓練を実施した。担当者は毎月変わり、火災・地震・浸水・不審者侵入を想定して避難した。紙芝居等での指導も行った。
- ・ 消火器の使い方の把握や再確認のため毎月職員が消火訓練を行った。
- ・ 緊急時の通信手段として、「NTT 災害伝言ダイヤル 171」を保護者に知らせ保育園から伝言を録音して聞いてもらう体験を行った。（9/1・9/3・1/15・1/20）
- ・ 毎月末安全点検（各クラス、施設全体）を行い危険箇所がないか点検するとともに日々の環境整備も心掛けた。
- ・ ヒヤリハット報告（20 件）
  - 玩具の破損・離乳食の受渡間違い・園舎玄関や公園、保育室からの飛出し・園舎内に石が落ちていた・友だちへの噛みつき・ハサミで自分の髪の毛やつめを切る・アレルギー食おかわり提供間違い・廊下に錠剤の薬・飴が落ちていた等
  - これらは、未然に防ぐことのできる事例が多いので、全職員で情報共有して今後につなげた。
- ・ j モバイルメールの発信 47 回
  - （新型コロナウイルス感染症関連・行事関連・動画関連等）

- ・ 総合避難訓練（11/1）は、母子父子福祉センター職員と合同で行った。

#### 13. 新型コロナウイルス感染症防止対策

##### ○新型コロナウイルス感染症拡大時の保育

- ・ 4/25～6/20 緊急事態宣言発令

保育園は開園とするが、商業施設への休業要請や施設の使用制限、不要不急の外出

自粛 など、急速なまん延を防ぐために発令された趣旨を踏まえ、家庭での保育が可能な保護者の方に家庭保育や、利用時間短縮の依頼をした。

・6/21～8/1 まん延防止等重点措置

基本的な感染予防対策を徹底しながら通常保育とするが、行事や外部講師による体操教室や和太鼓は中止とした。園児や家族の体調がすぐれない場合や仕事が休みで家庭保育が可能な場合は、登園自粛依頼を行った。

・8/2～9/30 緊急事態宣言発令

保育園は開園とするが、商業施設への休業要請や施設の使用制限、不要不急の外出自粛など、急速なまん延を防ぐために発令された趣旨を踏まえ、家庭での保育が可能な保護者の方に家庭保育や、利用時間短縮の依頼をした。

・10/1～基本的な感染予防対策を徹底しながら通常保育となる

・1/27～3/21 まん延防止等重点措置

基本的な感染予防対策を徹底しながら通常保育とするが、行事や外部講師による体操教室や和太鼓は中止とした。生活発表会は中止とし、動画を撮影しDVD販売とした。

園児や家族の体調がすぐれない場合や仕事が休みで家庭保育が可能な場合は、登園自粛依頼を行った。

・2/7・2/8 クラス閉鎖(3・4・5歳児クラス)

・2/13・2/14 クラス閉鎖(3・4・5歳児クラス)

・3/8・3/9 クラス閉鎖(3・4・5歳児クラス)

・3/9 クラス閉鎖(1歳児クラス)

・緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の期間家庭保育のご協力をいただいた場合、保育料、給食費は日割り計算で減額した。

## ○保育現場での新型コロナウイルス感染症防止対策

・新型コロナウイルス感染症対応マニュアルを見直し、職員に対応を周知するとともに、朝の受け入れ時きめ細やかに保護者と子どもの健康状態の情報交換を行い、情報提供(手紙配布・園内掲示)や、健康相談などを行った。

・園内に入る時には手洗い、検温を行う。体調がいつもと違ったり、37.5度以上の熱がある場合は、家庭保育を依頼し、体調が回復傾向にあり、解熱後24時間絶たないと登園できない事を伝えた。保護者の送迎時必ずマスクの着用を依頼した。また子どものマスク着用に関しては様々なリスクがあることを考慮しつつ、幼児クラスの園児については、保護者の判断のもとマスクを着用することとした。

・職員に不織布マスクを配布し常時着用、毎朝勤務前に検温し自己管理を行う。

体調がいつもと違ったり、37.5度以上の熱がある場合は、勤務できない。

- ・職員には、新型コロナウイルス感染症予防のためワクチン接種を推奨した。  
(かかりつけ医・豊中市社会福祉施設連絡会・嘱託医などでの接種)
- ・幼児クラスは、給食時全児同じ方向を向いて食べる。職員は子どもと一緒に食べず食事指導やお代わり対応を行う。職員は、子どもたちとは一緒に食べず交代で別の部屋で給食を食べた。
- ・園内に入る前に手洗いを徹底した。(園児・保護者・職員・来園者)
- ・朝・夕に施設内の共用部分(玄関・門扉・手洗い場・ICカード付近・電気スイッチ・ドアノブ・トイレ等)の消毒を行った。
- ・玩具は、子どもの午睡中に担任やフリー保育士で消毒を行った。

#### 14. ゆたか保育園新園舎建替え

- ・令和3年6月28日 地鎮祭を行う。原田神社に工事の安全を祈祷していただいた。
- ・令和3年7月12日 着工  
本法人・深阪工務店・株式会社バンズの3者で毎月定例会を開催し工事の進捗状況や対外折衝、質疑・報告等打ち合わせを行った。
- ・令和4年3月22日 竣工 建築検査完了
- ・令和4年3月30日 竣工祭 原田神社に祈祷していただき園舎をお披露目した。  
保育園関係者、近隣住民、自治会の方々など56名が出席された。
- ・令和4年3月31日 事業完了・引き渡し  
鉄骨造 地上2階 延べ床面積 652.66 m<sup>2</sup> 土地面積 480.45 m<sup>2</sup>
- ・令和3年4月26日付で交付決定された民間保育所整備費補助金が、令和4年3月31日付で確定した。

## 令和3年度 年間行事報告

社会福祉法人 豊中市母子寡婦福祉会  
ゆたか保育園

自 令和3年 4月 1日  
至 令和4年 3月31日

月	日	事業名	事業内容
4	1	入園・進級を祝う会	新入・在園全ての親子で入園進級を祝った(クラスごとにわかれて)
5	11	クラス懇談会5歳児クラス 18:00~18:30	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
	12	クラス懇談会1歳児クラス 18:00~18:30	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
	18	クラス懇談会0,4歳児クラス 18:00~18:30	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
	25	クラス懇談会3歳児クラス 18:00~18:30	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
	26	クラス懇談会2歳児クラス 18:00~18:30	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
	20	歯科検診(全児)	嘱託歯科医 中西Drにより行った
	25	遠足(幼児)	バスは使わず、大門公園で遊び、園庭で弁当を食べた
		スイトピー(地域交流事業)	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
6	2	尿検査(4,5歳児)	
	5	保育参観	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
	10	耳鼻科検診	嘱託耳鼻科医 こうづきDrにより行った
	16	健康診断(全児)	嘱託内科医 島越Drにより行った
	21~30	個人懇談週間	子どもの家庭での様子や悩み事、園での様子や成長を話し合った
	25	プール開き	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
		スイトピー(地域交流事業)	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
7	6	七夕のつどい	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
	14	遠足(幼児)	暑さ指数が高かった為、室内で遊び、弁当を食べた
		スイトピー(地域交流事業)	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
8		スイトピー(地域交流事業)	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
9	16, 28	おじいちゃん・おばあちゃんとあそぼう(世代間交流事業)	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
	7	遠足(幼児)	桜塚公園で遊び、園内で弁当を食べた
	30	健康診断(乳児)	嘱託内科医 島越Drにより行った
		スイトピー(地域交流事業)	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
		保護者会夏まつり	園内でのお祭りごっこや製作を行う(コロナウイルス感染症拡大防止の為)
10	14	芋掘り遠足(メディカルホームくらら桃山台ベネッセの畑)	貸切バスを利用し、3,4,5歳児が芋掘り体験をした
		ふれあいカーニバル(世代間交流事業)	コロナウイルス感染症拡大防止の為、体操教室参観に変更
		スイトピー(地域交流事業)	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
		地域職場体験学習受け入れ	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止

11	1	総合避難訓練（母子父子福祉センター合同）	規模を縮小して実施
	4	眼科検診・視力検査（幼児）	嘱託眼科医 高島Drにより行った
	9	バス遠足（幼児）	大型バスで万博記念公園に行き遊んだ
	8～30	保育参観週間	都合の良い日に保育の様子を参観してもらった（人数制限あり）
	20	デイキャンプ（5歳児）	貸切バスで万博記念公園に行ったり、クッキングや園内探検を楽しんだ
	26～30	作品展	各クラスで洋服をテーマに作品を作り、保護者に見てもらった
			スイトピー（地域交流事業）
12	1～3	作品展	各クラスで洋服をテーマに作品を作り、保護者に見てもらった
	6, 8, 10	クッキング（幼児）	個々ですり鉢とすりこ木を使い、もち作りを楽しんだ
	9	体操教室参観（幼児）	クラスごとにわかれ、体操教室の様子を見てもらった
	7	健康診断（全児）	嘱託内科医 島越Drにより行った
	8, 15, 22	スイトピー（地域交流事業）	地域の親子1組が参加し、ベビーマッサージを行った
	13～24	個人懇談週間	子どもの家庭での様子や悩み事、園での様子や成長を話し合った
	15	遠足（幼児）	大曾公園で遊び、弁当を食べた
	22	おたのしみ会	マリンバの演奏を楽しんだ
			地域職場体験学習受け入れ
1	6	お正月遊びを楽しもう	各クラスで凧揚げや羽根つきを楽しんだ
	20	和太鼓参観	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止⇒動画配信
	26	遠足（幼児）	長興寺公園で遊び、園内で弁当を食べた
			スイトピー（地域交流事業）
2	5	生活発表会（幼児）	コロナウイルス感染症拡大防止の為、後日DVD製作・販売に変更
	7～21	実習生受け入れ	
	15	クラス懇談会1歳児クラス 18:00～18:30	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
	16	クラス懇談会0,4歳児クラス 18:00～18:30	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
	24	クラス懇談会3歳児クラス 18:00～18:30	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
		スイトピー（地域交流事業）	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
3	1	クラス懇談会2歳児クラス 18:00～18:30	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
	3	お別れ遠足（幼児）	緑地公園で遊び、弁当を食べた
	8	新入園児入園説明会	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止⇒書類郵送
	23	乳児・新入園児健康診断	嘱託内科医 島越Drにより行った
	26	卒園式	卒園した喜びを分かち合える式となった（人数制限あり）
			スイトピー（地域交流事業）

※クラス懇談会の代替として動画配信を行った

※年間を通して毎月の行事

誕生会（毎月第3火曜日）給食は誕生会メニュー

発育測定（身長・体重・胸囲）、衛生検査（頭シラミ、手足の爪の検査）

避難訓練、消火訓練、防犯訓練（危機管理による）、安全点検

4・5歳児・・・月1回和太鼓の稽古（コロナウイルス感染症拡大防止の為中止期間あり）

3・4・5歳児・・・月2回体操教室（コロナウイルス感染症拡大防止の為中止期間あり）

園庭開放（月～金） 絵本貸出（第1・3金曜日） コロナウイルス感染症拡大防止の為中止

その他個人懇談、育児相談は随時

※幼保小交流行事はZOOMや電話で行った

# 令和3年度 わかば保育園事業報告書

## 1. 保育の理念と方針

当園の全体的な計画にのっとり、子どもたちの美しい心を育む

健やかなからだを育む

豊かな夢を育てる

を保育理念とし

保護者に安心、信頼していただける園運営を目指すため、保育の中で工夫や一人一人の子どもの特性を生かし、それを伸ばせるように乳児・幼児ミーティングで意見を交わし、語り合いで保育を職員全員で考え、実践していくようにした。

保護者に安心していただけるように支援にも努力し、継続の家庭はもちろん外国籍の方、育児困難を抱える方など保護者の立場に立ち、親切に、丁寧に関わるようにした。

また、日々の園児の様子や保育内容がどんなことを大切にしているかを保護者に理解して頂くために、その日のお便りをドキュメンテーション型（写真、コメント入り）の記録とし、玄関で3,4,5歳児の記録を掲示、0,1,2歳児は廊下などに掲示した。

家庭での食生活、生活習慣が子どもたちの心と体をつくり、また保育園生活においても保育・給食・保健が連携し合い、食を食べること、作ること、体を守ること、自分を大切にすること、命のつながりなど、わかば保育園ではそのことを保育方針、保育目標として保育を充実させるよう努力し、保護者との信頼関係を築いていった。

## 2. クラス別保育方針は次の通り

○ 0歳児クラス：発達の特徴と違いを踏まえ、愛情豊かに応答的な関わりの中で（8か月から）信頼関係を築き、人と関わる力の基盤を培える保育を工夫した。生理的・心理的欲求を満たし、食の基盤となる時期での食べる喜びや楽しさを味わい、養護における生命の保持、情緒の安定を図った。

○ 1歳児クラス：保育士等の愛情豊かな受容の下で全身を使う遊びと休息、食事・排泄・午睡等安心できる生活のリズムをつくり、自分でしようとする気持ちを持てるようにし、応答的な触れ合いや言葉がけによって欲求が満たされ、安定感をもって過ごせるようにした。



- 2歳児クラス：子どもが自分の感情や気持ちに気づき、自発的な活動ができるように見守り尊重する言葉がけをした。友だちの存在を認め、言葉に対する感覚や表現する力を養い、安全な生活に必要な習慣や態度を身に付け、見通しを持って行動できるようにした。
- 3歳児クラス：基本的な生活習慣を身に付け明るく伸び伸びと行動し、体を十分に動かし、食べ物への興味や関心をもち、自分以外の人と親しみ、関わりを深め、協力して一緒に生活する楽しさを味わえるようにした。
- 4歳児クラス：生活の中で自分で出来ることに喜びを持ちながら、友だちに自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちに気づき聴いたりできるようにした。色々な活動や自然の事象に好奇心や探究心を持ち、保育者や友だちと一緒に関わりを深めることができるようにした。
- 5歳児クラス：自分以外の人々と親しみ、生活を楽しみ、自分の力で見通しを持って考えながら行動できるようにした。良いことや悪いことがあることに気づき、自然の事象、文化や伝統に興味を持ち、豊かな感情、思考力、表現力の基礎が培われるような保育をするようにした。
- ・夏のプール遊びでは、1日1クラスをグループ分けで入れ替えとし、着脱スペースは一人一人の間隔をあけて1F ゆり組で行い、事務所からデッキを入水経路として入水後の児童と分散した。
- ・ゴーヤの苗を公園みどりの推進課から頂き、生長の様子（写真）を市役所に展示して下さった。園ではトマト、キュウリ、オクラ、ナスビ、枝豆、稲作りをし収穫の喜びを味わえた。

### 3. 児童定員 60名

R3年(2021)度 4月1日 児童数(弾力化) 68名

年齢児	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	合計
クラス名	ゆり	ばら	ひまわり	こすもす	すみれ	さくら	
認可定員	11	11	11	11	10	6	60
弾力化数	7	14	15	16	10	6	68
内障がい児	2	2	0	1	0	0	5

R4年(2022)度 3月31日 児童数(弾力化) 67名

年齢児	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	合計
クラス名	ゆり	ばら	ひまわり	こすもす	すみれ	さくら	
認可定員	11	11	11	11	10	6	60
弾力化数	7	13	15	16	10	6	67
内障がい児	2	2	0	1	1	0	6

#### 4. 職員配置

園長 (1) 主任保育士 (1) 常勤保育士 (13) 非常勤保育士 (5) 看護師 (1)  
朝・夕パート (2) 用務 (高齢者雇用) (2)・・・25名 育児休暇中保育士 (1)  
嘱託医【内科・歯科・耳鼻科・眼科】(4)  
委託調理師・調理員 (3) 委託栄養士 (1)

#### 5. 保護者への支援

- ・保護者の顔色や子どもへの言葉かけ、振る舞いを視診時によく観察し、声をかけながら育児や家庭の悩みの相談を受け少しでも保護者の負担を軽減できるようにした。
- ・気になる子どもの保育をいろいろ考慮し、集団での生活で成長のゆるやかさにより困難さが増すところを園内での見守り・関わりに配慮し、保護者とともに園生活・家庭生活の見直しをできるようにした。関係機関にも繋げるようにした
- ・4月より新型コロナウイルス感染症拡大防止のため豊中市との連携で保護者に情報発信をした。(4月から9月までは40回)

#### 6. 地域交流事業

わくわくサークル(未就園児対象)、保育園行事参加、異年齢交流事業、世代間交流事業の取り組みは新型コロナウイルス感染症防止のため4月から中止した。園見学の方は8/24より1日1組10分で受け入れし、9,10月は毎日の対応となった。11月にベビーマッサージ教室を開催した。

#### 7. 職員育成と研修計画

- 中核リーダー、乳児クラス担任・幼児クラス担任リーダーそれぞれのミーティングを実施し、保育の在り方と保育内容が、保育の理念と方針に即しているかを検証して書面に残し、保育会議などで確認、振り返りをした。
- ・幼稚園免許更新受講者1名。
- ・新型コロナウイルス感染症防止のためオンライン研修(豊中子ども財団研修、外部オンライン研修等)を受講し、保育士としての資質向上とリーダーはその資質向上と職員育成の助力ができるようにした。
- ・コロナ感染防止対策でオンライン研修が中心となり、職員の密を避けるためパソコン台数を増やし、受講の効率を上げることができた。(コロナ補助金対応)

#### 8. 運営管理

運営委員会、職員会議（月 1）、保育会議（月 1）、部署会議（月 1）施設会議（月 1）、苦情解決委員会（年 1）を開催し、それぞれの課題共有と解決を図り、人事考査、園の定員数、職員数の見直し、運営の充実の検討を重ねていった。

#### 9. 給食 一富士フードサービス株式会社 に委託する

一富士フードサービス㈱と安心安全、楽しい食と情報の提供と健康を守る衛生、給食管理を行うよう食育会議や随時疑問点など伝達するようになった。

- ・今年度は冷凍母乳の受け入れなし。
- ・アレルギー児のアレルゲン内容の変化や緩和によりアレルギーチェックを再度行い、一富士フードサービス㈱と献立上の確認、食材、調味料、市販菓子の裏表示のコピー成分表を確認する。各クラスのアレルギーボードは前日に必ず記入し、厨房と口頭でやり取りしそれを基に配膳直前まで複数の職員でチェックし、誤食の事故に至らないようにした。（毎月給食日より配布）
- ・アレルギー食には青色ラップをし、ピンクのアレルギー児用食器・ワゴンを用いておかわりの際などの誤食がおこらないようにした。

#### 10. 保健

きめ細やかに保護者と子どもの健康状態の情報交換を行い、感染症拡大抑止のための情報提供や（園内掲示）、健康相談を行った。

新型コロナウイルス感染症等防止のため施設内・備品の消毒を毎日行い、園児・保護者・職員が感染しないように、手洗い、手消毒、咳エチケットのことを周知し、登降園時の分散、活動・食事の時の注意を示した。

新型コロナウイルス感染予防マニュアルを7月に改定を行った。

#### 11. 環境整備

- ・園庭遊びを、遊具だけでなく、泥んこ遊び・水遊びができるように整備し、季節ごとの野菜を植えて生長を感じ、樹木にくる昆虫などを観察して自然を感じるができる様にした。

（R2年度の園庭整備に引続き、R3年度はビオトープ・水遊び場、砂場、築山の施工した）

- ・側溝の掃除、園庭側溝の砂さらい、ネコよけ対策、除草をした。
- ・古い書類の整理、保管、廃棄をした。
- ・園内の整理整頓、遊具の管理と見直し、絵本コーナーは緊急事態宣言解除になった後絵本貸し出しを再開、園児と保護者が色々な絵本に触れられるようにし、毎回消毒をした。

## 12. 防災・防犯・安全管理

- ・ヒヤリハット・・・ケガ・事故が起きてからのヒヤリハットでなく、日頃の保育・保育環境をよく捉え、気づきによるヒヤリハット報告の情報を職員全員で共有し、子どもにとって安全な保育環境づくりに努めるようにした。

(毎月 15 日に提出)

- ・毎月 1 回 防災訓練の実施 (消火訓練)、マニュアル見直し
- ・総合防災訓練 (9/9) は緊急事態宣言発令中のため、園児・職員のための訓練とした。11/10 に消防署立ち合いの総合避難訓練を実施した。
- ・防災備蓄品の点検と交換
- ・安全点検にクラス、施設全体のチェックと「新型コロナウイルス感染症の発生に備えたチェックリスト」を加え、各クラスとフリー保育士で保育の場での感染防止をチェックし、感染防止対策を常に認識しておくようにした。
- ・火災報知器、消防点検 (ダイリン)
- ・防犯訓練、防犯強化のための備品設置
  - 非常通報装置の定期点検
  - 防犯ブザーの点検、防犯カメラ・画像の点検 (双葉商会)
  - 電話機、子機、トランシーバーの点検と修理・交換
- 豊中南署より防犯ビデオを借り、防犯の注意点を確認するようにした。

## 13. 新型コロナウイルス等感染症防止対策

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、「緊急事態宣言」4/25～6/20、8/2～9/30 (6/21～8/1・1/27～3/21 まん延防止措置) の期間中、感染防止の観点から保育園の保育体制は、家庭保育・保育時間、延長保育短縮のご協力をお願いをした。

また、日々の健康チェックや風邪症状 (発熱・咳・鼻水・下痢) がある場合は登園自粛のお願いをし、マスク着用、手洗い、消毒の慣行を園内外の掲示をしマスク着用されていない場合は門インターホンで知らせてもらい、園内に入らないようにした。

- ・8月に入って、RS ウィルス感染症のため、8/13 (金) 0歳・1歳児クラス閉鎖・8/14(土)臨時休園。発熱のあと咳・鼻水の症状が激しく、完治までの期間が長いので諸症状がある場合は、登園自粛の協力依頼をした。
- ・9/13 (月)・9/14 (火) 陽性の園児に多くの職員が関わっていたため臨時休園
- ・1/29 (土) ～2/3 (木) 3～5 歳児クラス学級閉鎖
- ・2/21 (月)・2/22 (火) 0歳・1歳児学級閉鎖

○ 保育現場での新型コロナウイルス感染症等防止対策

- ・手洗い・消毒のための石けん、アルコールジェル、ペーパータオル、ビニール袋などの在庫を確認し、補充した。(コロナ対応補助金)
- ・職員にはワクチン接種を推奨した。(嘱託医・かかりつけ医などで接種)
- ・園児登園完了後、施設内(通用門・玄関・保育室・階段手すり・トイレ等)、遊具や絵本の消毒を看護師や事務所側で行った。また、クラスの玩具などは随時クラスごとに保育士が消毒を行った。
- ・職員にマスクを配布し、毎日の健康管理を行うためにパルスオキシメーターで酸素濃度を測り、検温、健康管理表(倦怠感・息苦しさ・味覚、嗅覚異常・風邪症状・下痢などの有無)にチェックするようにした。
- ・密を避けるために机を増やし、給食時に2~5歳児クラスは飛沫防止パーテーションを設置し飛沫による感染防止策をとった。
- ・おもちゃ、絵本の共有をできるだけ少なくするように、量を増やした。また、紫外線・オゾン消毒BOXを購入し毎日消毒をした。
- ・乳児クラスは保育室内のロッカーを廊下に移動して、園児が多くの保護者と接触しないようにした。
- ・分散登園を行えるように、通用門を経て乳児クラスは正面玄関から保育室へ入り、幼児クラスは園庭デッキでの受け入れをし、時間差で保育室へ移動。
- ・光触媒搭載の除菌脱臭機を保育室、玄関、多目的室(感染者隔離部屋)、休憩室、職員ロッカールーム、トイレなどに設置し、高性能の空気清浄機を絵本コーナーの廊下に設置して空気感染などを防止するようにした。
- ・保護者、園児の健康管理のためのコロナ感染症感染拡大防止策について、豊中市からの情報などを発信し共有するようにして、感染防止への意識が薄れないようにした。
- ・保護者には登降園時のマスク着用と、幼児クラスは保育中のマスク着用を実施し、保育中では活動に応じて着脱とソーシャルディスタンスを取るようにした。
- ・発熱・風邪症状・下痢などあれば登園を控えて頂くようにし、手洗い、消毒、感染拡大防止の徹底を講じた。

令和 3年度 行事報告

自 令和 3年 4月 1日  
至 令和 4年 3月31日

月	日	行事名	行事内容
4	1日	入園・進級を祝う会	コロナウィルス感染症対策のため各クラスで行う
		新入児慣らし保育	
	1日	クラス懇談会 (0歳児クラス)	保護者と担任で1年間の保育園生活について話をした
	2日	クラス懇談会 (1歳児クラス)	
	5日	クラス懇談会 (2歳児クラス)	
	6日	クラス懇談会 (3歳児クラス)	
	7日	クラス懇談会 (5歳児クラス)	
	9日	クラス懇談会 (4歳児クラス)	
	13日	避難訓練 (地震)	
5	10日	避難訓練 (火災)	午睡中の避難についてシュミレーションを行った
	18日	防犯訓練	紙芝居をみて不審者について話を聞いた
	18日	手洗いうがい指導	看護師から手洗いうがいの指導を受けた
		(3歳児5/25) (4歳児5/26) (5歳児5/18)	
6	2日	避難訓練 (火災)	給食室からの出火を想定し稲津町1丁目広場に避難した
	8日	歯磨き指導 (3, 4, 5歳児)	看護師による歯磨き指導を受けた
	22日	耳鼻科検診	囑託医 (フルヤ耳鼻科 古谷先生)
		身体の仕組みを知ろう	身体大型パズルを使って看護師から話を聞き、自分の
	25日	(3歳児6/23) (4歳児6/30) (5歳児6/25)	身体について学んだ
		個人懇談会	
		0歳児 (7/5~7/9) 1歳児 (7/12~7/16)	午睡時間やお迎えの時間を利用して園での様子を
		2歳児 (7/19~7/30) 3歳児 (6/14~6/30)	伝えたり、家庭での様子を聞いたりした
	4歳児 (6/14~6/30) 5歳児 (6/7~6/11)		
7		プール設置、プール遊び	
	1日	避難訓練 (地震)	防災頭巾を被って避難し、各クラスで話をした
	5日	乳児検診 (0, 1, 2歳児)	囑託医 (明石医院 明石先生)
	10日	ディキャンプ	5歳児が園内でプール遊び、クッキングを楽しんだ
	28日	全児歯科検診	囑託医 (五條歯科 清水医師)
8		水遊び、プール遊び	
	7日	避難訓練 (台風)	避難用リュックを持ち2階へ避難した
	20日	防犯訓練	紙芝居を見て迷子になったときの対処について話を聞いた
9	6, 7日	お化け屋敷ごっこ	5歳児が準備したお化け屋敷で各クラスが楽しんだ
	9日	避難訓練 (火災)	雨天のため1階保育室へ避難、注意事項について話した
	27日	全児健康診断	囑託医 (明石医院 明石先生)
10		視力検査	看護師による視力検査を行った
		(3歳児10/18) (4歳児10/1) (5歳児10/14)	
	4日	ぶどう狩り体験 (5歳児)	コロナのため遠足が中止となり、園内で疑似体験をした
	6日	避難訓練 (竜巻)	訓練後、竜巻の写真やイラストを見ながら説明を聞いた
	15日	芋ほり (2, 3, 4, 5歳児)	園庭の畑で作ったさつま芋堀りを楽しんだ
	28日	眼科検診	囑託医 (もりおか眼科 森岡先生)
	10/6~10/26		
		運動遊び、リズム運動 竹踊り ビデオ撮り	運動会の変わりに運動遊びのようすをビデオに録り
	(3, 4, 5歳児)	動画配信を行った	

月	日	行事名	行事内容
11		足形とり	土踏まずの形成をみた
	2日	園外保育 (3, 4, 5歳児)	スカイパークへ大型バスで出かけた
	10日	総合避難訓練・消防車来園	園庭に避難。消防署員から避難時の注意事項を聞いた
		実習生受け入れ (11/8~11/19)	大阪医療秘書福祉専門学校からの実習生を受け入れた
		手洗いうがい指導 (3歳児11/4) (4歳児11/5)	看護師から手洗いうがいの指導を受けた
		(5歳児11/11)	
		身体のしくみを知ろう (3歳児11/8)	栄養や自分の身体について、看護師から話を聞いて
		(4歳児11/19) (5歳児11/16)	学んだ
	17日	防犯訓練	紙芝居「いかのおすし」をみて不審者について話を聞いた
		個人懇談会	
		0歳児 (12/20~12/24) 1歳児 (12/13~12/17)	午睡時間やお迎えの時間を利用して園での様子を
	2歳児 (12/1~12/10) 3歳児 (11/15~11/30)	伝えたり、家庭での様子を聞いたりした	
	4歳児 (11/15~11/30) 5歳児 (11/8~11/12)		
30日	ベビーマッサージ教室 (地域交流)	地域の親子6組が参加し交流を楽しんだ	
12		足形とり	
	3日	避難訓練 (ガス漏れ)	ガス漏れを想定し稲津町1丁目公園に避難した
	6日	乳児内科健康診断 (0・1・2歳児クラス)	嘱託医 (明石医院 明石先生)
	22日	クリスマス会	マリンバ、ピアノコンサートを楽しんだ
1	13日	防犯訓練	不審者侵入を想定し避難の訓練を行った
	17日	避難訓練 (地震)	防災頭巾を被り避難をした
2	17日	避難訓練 (火災)	園庭に避難しコンセントを見て漏電について話を聞いた
	2/21~3/7		
		ビデオ配信 (~3/7) 3, 4, 5歳児	生活の様子を動画に取り保護者向けに配信した
3	3/7~3/16		パラバルーン、なるこ踊り、ファッションショーなど
		発表会 ビデオ撮り (3, 4, 5歳児)	クラスの特徴に合わせた取り組みを行いビデオに録画、配信を行った
	5日	内科健康診断 (全児)	全園児と令和4年度の新入児の健康診断を行った
		新入児内科健康診断	
		新入児説明、面談 (2/15~3/11)	1日1組ずつ来園してもらい説明、面談を行った
	8日	お別れ散歩 (お弁当日)	5歳児がピオパークへ散歩に出かけた
		実習生受け入れ (3/14~3/28)	大阪保育こども教育専門学校からの実習を受け入れた
	23日	おわかれ会	卒園児を紹介し就学に向けてお祝いをした
	25日	卒園式 予行	卒園式に向けて練習を行った
	26日	卒園式	保護者と職員で卒園を祝った
	3/26~3/31		生活のようす (0, 1, 2歳児) 発表会のようす
		ビデオ配信 (全クラス)	(3, 4, 5歳児) を動画に撮り、保護者向けに配信を行った

#### その他の行事

お誕生会 (毎月第4木曜日)・・・コロナウイルス感染症のため地域参加はなし 園児は各クラスで行った  
 発育測定 (身長・体重・胸囲)  
 園庭開放・・・感染症対策のため中止  
 避難訓練、消火訓練・・・毎月 1回  
 防犯訓練 (危機管理による)・・・年 4回  
 安全点検、新型コロナウイルス感染症に備えたチェックリスト・・・毎月 1回  
 衛生検査 (毎週初めに頭シラミ、手足の爪などの検査)  
 延長保育事業  
 音楽教室 (3, 4, 5歳児クラス)・・・アイスリー講師による指導 年間12回  
 体操教室 (全クラス)・・・アイスリー講師による指導 年間12回

## 令和3年度市立豊中病院内売店(ローソン)事業報告書

### 1. 売店運営の展開

- (1) 平成26年2月28日開設した「ローソン市立豊中病院店」は8年を経過しました。令和3年度も前年度に引続き、令和2年1月末からの新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたが、お客様数、売上は前年度に比べ微増であった。本部への繰入は、前年度より500,000円増の2,000,000円となったが、売店運営は非常に厳しい状況が続いています。
- (2) 4年4月以降は、お客様数、売上ともに前年度に比べ、やや持ち直してきているが、元年度比約30%の減少が続いています。商品の仕入れや陳列の改善などで売上増を図るとともに、引続き人件費や廃棄処分など経費の見直しを行い、収益の減少を抑えてまいります。

### 2. 売上高と客数の推移

		R3年度	R2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度
売上 <small>(単位千円)</small>	年間	135,292	132,560	193,546	202,090	201,858	177,246	169,340	160,462
	前年比	+1.02%	▲31.5%	▲4.3%	+0.11%	+13.8%	+4.6%	+5.5%	
	月間	11,274	11,046	16,128	16,840	16,821	14,770	14,111	13,371
	1日	370	363	530	553	553	485	462	439
客数 <small>(単位人)</small>	年間	272,953	266,464	395,302	427,324	436,380	386,725	368,950	361,596
	前年比	+2.43%	▲32.6%	▲7.5%	▲2.1%	+12.8%	+4.8%	+4.8%	
	月間	22,746	22,205	32,941	35,610	36,365	32,227	30,745	30,133
	1日	747	730	1,083	1,170	1,195	1,059	1,008	990